市立貝塚病院 奥山正樹医師に「大腸癌」についてお伺いしました

市立貝塚病院
外科・消化器外科部長
奥山正樹 医師

Q 大腸癌といわれたのですが、どのような治療を受けることになるのですか？

A 大腸癌の治療は、おしりから内視鏡を入れて癌を切除する内視鏡治療と、癌のできた腸を切除する外科治療、薬で癌の進行を抑える抗がん剤治療、放射線をあてる放射線治療、精神的苦痛を和らげる、癌の痛みをとるなどの緩和治療があります。当院ではこれら全ての治療が可能で、それぞれの治療専門スタッフが、患者さんと一緒に適切な方法を考えます。

初めて大腸癌の治療を受けられる方の約8割以上は外科的治療であり、大腸癌の世界ではいまだに外科治療が主役といっても過言ではありません。外科治療には、お腹に穴をあけてカメラを見ながら腸を切除する腹腔鏡手術と、お腹を大きく切って、人の手を入れて腸を切除する開腹手術があります。腹腔鏡手術は傷が小さく、手術後の痛みが小さいメリットがあり、多くの施設で行われるようになり、当院でも積極的に行っています。

まずは医師に相談し、納得のいくまで説明を受けてください。

職員募集中!!

◆理学療法士
◆臨床検査技師
◆事務職員

を募集しています。
平成28年4月1日採用
詳しくは当院ホームページをご覧ください。
http://www.hosp.kaizuka.osaka.jp/

1月4日より診療致します

※診療日・時間により担当医等が異なります。詳細はお問い合わせ下さい。

市立貝塚病院

〔外科・消化器外科診療日〕月～土曜の午前・火曜の午後
〔外来診療受付時間〕月～金曜…8:00～11:30／12:00～15:00
土曜………8:00～11:00

072-422-5865(代) 貝塚市堀3丁目10-20

市立貝塚病院 検索